

5.6 生活への影響

5.6.1 避難者

被災時の避難者数は、津波の影響を受けない範囲（津波浸水地域外）と、津波の影響を受ける範囲（津波浸水地域）の避難者数として算出する。

(1) 予測手法

避難者数は、津波の影響を考慮して、建物被害、断水人口から、発災当日、1週間後、1ヶ月後の避難者数を算出する。

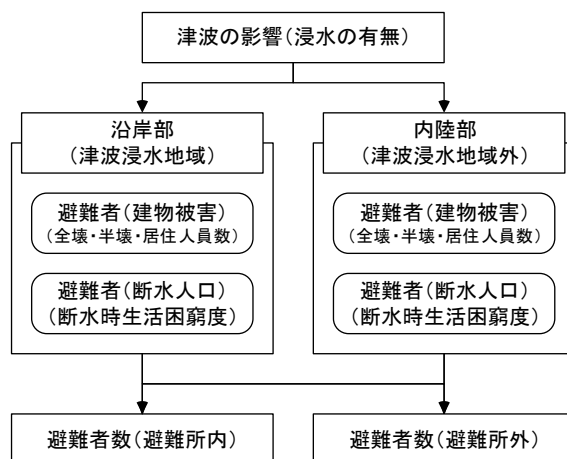


図 5.6.1 避難者数の予測フロー

(2) 使用データ

- ①建物被害予測結果
- ②断水人口予測結果

(3) 予測式

$$\begin{aligned} \text{(全避難者数)} &= \text{(津波の影響を受けない範囲の避難者数)} \\ &+ \text{(津波の影響を受ける範囲の避難者数)} \end{aligned}$$

1) 津波の影響を受けない範囲（津波浸水地域外）

津波浸水地域外の避難者数は、建物被害と断水人口、1棟当たりの平均居住者数及び断水時生活困窮度より、発災当日、1週間後、1ヶ月後の避難者数を算出した。

$$\begin{aligned} \text{(全避難者数)} &= \text{(全壊住宅棟数} + 0.13 \times \text{半壊住宅棟数)} \\ &\times \text{(1棟当たり平均居住者数)} + \text{(断水人口}^{\ast 1}) \times \text{(断水時生活困窮度}^{\ast 2}) \end{aligned}$$

※1: 断水人口は、自宅建物被害を原因とする避難者を除く断水世帯人員を示す。

※2: 断水時生活困窮度とは、断水が継続されることにより自宅で生活し続けることが困難となる度合を表したものである。時間とともにこの度合は大きくなり、阪神・淡路大震災の事例では、水が入手可能ならば、自宅の被害が大きくない場合は、自宅で生活し、半壊の場合でも水道が復旧すると避難所から自宅に帰っていた。逆に断水の場合には断水時生活困窮度が増し、自宅での生活が難しいため、避難所で生活していた。

(当日・1日後) 0.0 ⇒ (1週間後) 0.25 ⇒ (1ヶ月後) 0.90

2) 津波の影響を受ける範囲（津波浸水地域内）

a. 発災後3日間における避難者数

発災後3日間における、津波浸水地域内の避難者数は、揺れ及び液状化等に加えて津波による住宅被害から避難者数を算出した。

$$\begin{aligned} \text{（全避難者数）} &= \text{（全壊住宅棟数} + \text{半壊住宅棟数}^{\ast 1}\text{）} \\ &\quad \times \text{（1棟当たり平均居住者数）} + \text{（一部破損以下の居住者数}^{\ast 2}\text{）} \end{aligned}$$

※1：半壊住宅も、屋内への漂流物等により、自宅では生活不可

※2：津波警報に伴う避難指示等により全員が避難する（床下浸水含む）

なお、避難所避難者と避難所外避難者の推定については、東日本大震災における事例より以下により推定する。

$$\text{（避難所避難者数（発災当日～発災2日後））} = \text{（津波浸水地域の居住人口）} \times 2/3$$

b. 発災後4日目以降における避難者数

津波浸水地域内の、発災後4日目以降における避難者数は、「a. 津波の影響を受けない範囲（内陸部：津波浸水地域外）」に示した手法と同様の手法により算出した。

$$\begin{aligned} \text{（全避難者数）} &= \text{（全壊住宅棟数} + 0.13 \times \text{半壊住宅棟数）} \times \text{（1棟当たり平均居住者数）} \\ &\quad + \text{（断水人口）} \times \text{（断水時生活困窮度）} \end{aligned}$$

3) 避難所避難者と避難所外避難者の割合

避難所避難者と避難所外避難者の推定については、阪神・淡路大震災の実績を考慮して、発災当日、1週間後、1ヶ月後の避難所避難者と避難所外避難者の割合を以下のように設定した。

（避難所避難者：避難所外避難者）

津波浸水区域外：（当日・1日後）60:40 ⇒ （1週間後）50:50
⇒ （1ヶ月後）30:70

津波浸水区域内：（1週間後）90:10 ⇒ （1ヶ月後）30:70

5.6.2 物資

物資の不足の予測は、主要備蓄量（飲料水については給水可能量）と需要量との差から、それぞれの過不足量を算出する。

(1) 予測手法

物資の過不足量は、食糧、飲料水、生活必需品について、避難所避難者数（飲料水については断水人口）と需要の原単位より、需要量を算定し、被災地内市町村供給量、被災地外市町村供給量及び県供給量から総供給量を算定し、その過不足量を算定する。

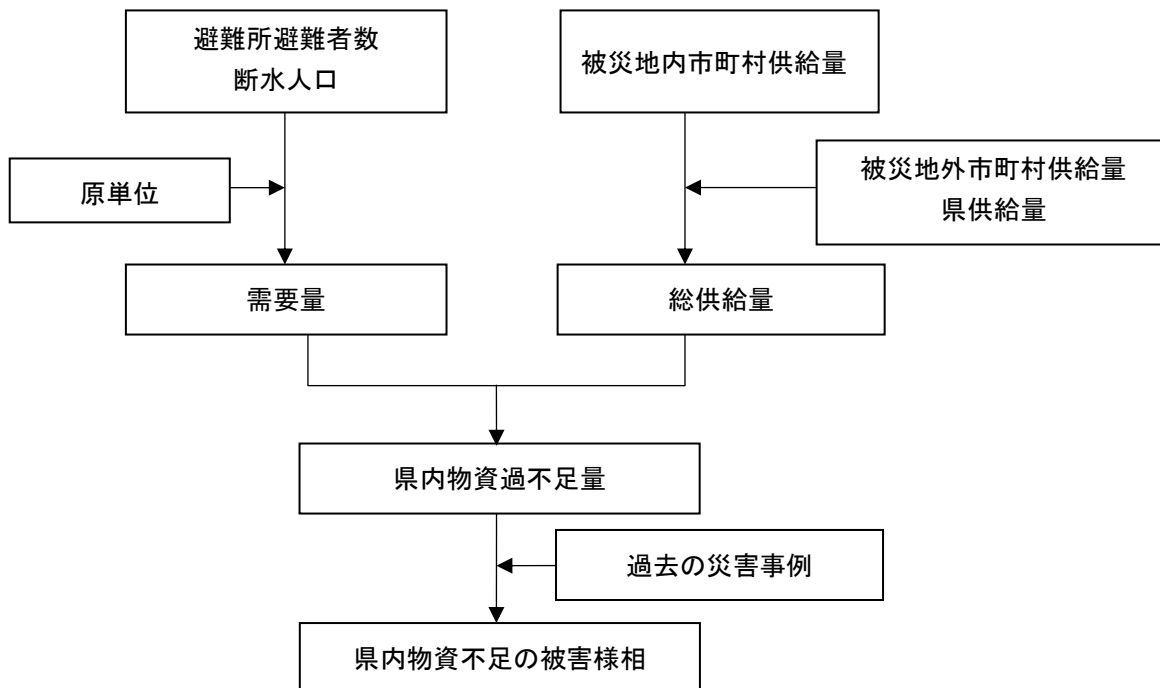


図 5.6.2 物資不足量の推定フロー

(2) 使用データ

- ① 避難所避難者数
- ② 断水人口
- ③ 県及び市町村別物資備蓄量

(3) 予測式

$$(\text{県内の物資不足量}) = (\text{需要量}) - (\text{供給量})$$

1) 県内物資の過不足量

県内物資の過不足量は需要量から供給量を差し引いて算出する。

a. 需要量

需要量は以下の条件で算出する。

- ① 食料需要は阪神・淡路大震災の事例に基づき、避難所避難者の1.2倍を対象者として、1日1人3食を原単位と考える。対象とする備蓄食料は、乾パン、即席麺、米、主食缶詰、粉ミルクとする。
- ② 断水人口を給水需要者として、1日1人3リットルを原単位とする。飲料水供給量は都府県・市町村によるペットボトルの自己所有備蓄量・家庭内備蓄量及び給水資機材による応急給水量を算出する。
- ③ 生活必需品は毛布を対象とし、住居を失った避難所避難者の需要（1人2枚）を算出する。

b. 供給量

(供給量) = (被災地域内の市町村の供給量)

+ (被災地域内外の市町村からの応援量※) + (県の供給量)

注※：市町村の供給余剰の半分を不足市町村への応援量として拠出するものとする。

5.6.3 医療機能

転院を要する患者数・医療対応力不足数を推定する。

(1) 予測手法

医療機関の施設の損壊、ライフラインの途絶により転院を要する患者数、新規の入院需要（重傷者数＋医療機関で結果的に亡くなる者＋被災した医療機関からの転院患者数）及び外来需要（軽傷者数）から医療機関の受入れ容量を差し引いた医療対応力不足数を算出する。

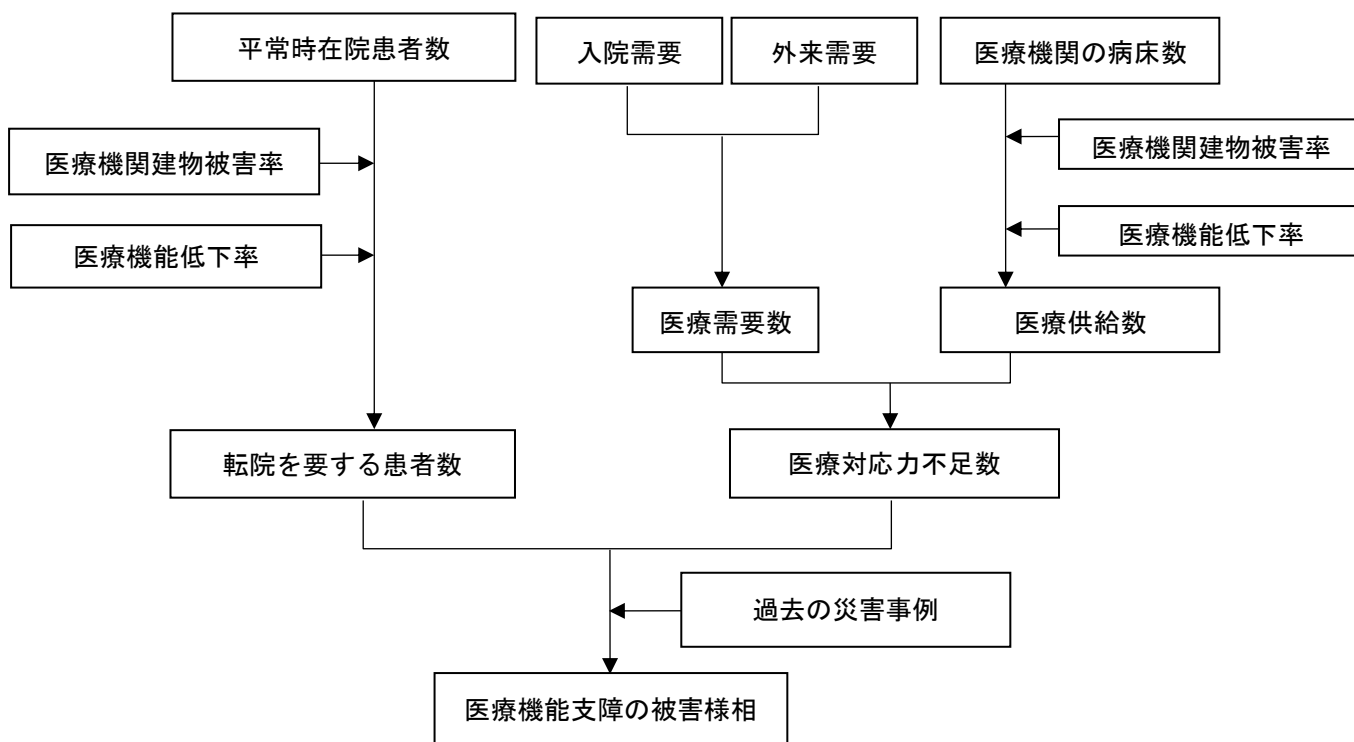


図 5.6.3 医療機能の被害様相の検討フロー

(2) 使用データ

- ①院数、ベッド数、入院患者数及び外来患者数
- ②建物被害率予測結果

(3) 予測式

（転院を要する患者数）

$$= (\text{平常時在院患者数}) \times \{ (\text{医療機関建物被害率}) + (\text{医療機能低下率}) - (\text{医療機関建物被害率}) \times (\text{医療機能低下率}) \} \times 0.5$$

$$(\text{医療対応力不足数}) = (\text{医療需要数}) - (\text{医療供給数})$$

1) 転院を要する患者数

医療機関建物被害率は、全壊・焼失率+1/2×半壊率とする。

ライフライン機能低下による医療機能低下率は、阪神・淡路大震災の事例データを参考とし、断水あるいは停電した場合、震度6強以上地域では医療機能の60%がダウンし、それ以外の地域では30%がダウンすると仮定する。

転院を要する者の割合は50%と設定する。

出典：南海トラフ巨大地震の被害想定項目及び手法の概要（中央防災会議：平成25年3月）

2) 医療対応力不足数

入院需要は、震災後の新規入院需要発生数として、重傷者+医療機関で結果的に亡くなる者（全死者数の10%と想定）と被災した医療機関からの転院患者の総数を想定する。外来需要は、軽傷者を想定する。

出典：南海トラフ巨大地震の被害想定項目及び手法の概要（中央防災会議：平成25年3月）

5.6.4 生活への影響被害結果

(1) 避難者

以下に3ケース（季節時間帯別）について、避難者の予測結果を示す。

表 5.6.1 避難者数の推移（夏12時）

区分			夏12時								
			1日後			1週間後			1ヶ月後		
			避難者数	避難所内	避難所外	避難者数	避難所内	避難所外	避難者数	避難所内	避難所外
津軽地方	東青地域	青森市	113,000	75,000	38,000	70,000	54,000	16,000	106,000	32,000	74,000
		平内町	2,200	1,500	750	1,600	1,100	480	2,300	680	1,600
		今別町	710	470	240	450	340	110	690	210	490
		蓬田村	1,100	730	370	780	640	140	1,100	320	760
		外ヶ浜町	3,000	2,000	1,000	1,800	1,400	360	2,600	790	1,800
	中南地域	弘前市	3,100	1,800	1,200	8,000	4,000	4,000	3,100	920	2,100
		黒石市	1,000	620	420	1,700	840	840	1,000	310	730
		平川市	530	320	210	1,400	690	690	530	160	370
		西目屋村	*	*	*	*	*	*	*	*	*
		藤崎町	430	260	170	1,100	540	540	430	130	300
		大鱒町	710	420	280	710	350	350	710	210	490
		田舎館村	210	120	80	470	240	240	210	60	140
	西北地域	五所川原市	470	280	190	2,500	1,200	1,200	770	230	540
		つがる市	290	170	120	1,500	740	740	520	160	370
		鱒ヶ沢町	450	300	150	300	160	140	360	110	250
		深浦町	110	70	40	90	50	40	120	40	80
		板柳町	120	70	50	590	290	290	190	60	140
		鶴田町	30	20	10	350	170	170	80	20	60
		中泊町	480	310	170	440	260	180	500	150	350
	南部地方	下北地域	むつ市	28,000	19,000	9,500	19,000	15,000	3,100	27,000	8,000
大間町			2,100	1,400	690	1,700	1,400	280	2,300	690	1,600
東通村			1,500	970	490	1,900	1,500	370	2,300	690	1,600
風間浦村			1,200	780	390	1,000	890	130	1,100	340	780
佐井村			790	530	260	460	370	90	760	230	530
上北地域		十和田市	340	200	140	6,800	3,400	3,400	3,800	1,100	2,600
		三沢市	3,800	2,500	1,300	8,400	5,300	3,100	8,500	2,500	5,900
		野辺地町	1,300	840	450	1,500	940	600	1,600	490	1,100
		七戸町	200	120	80	1,900	940	940	1,100	340	780
		六戸町	180	110	70	1,200	590	590	610	180	430
		横浜町	500	330	170	570	330	240	670	200	470
		東北町	400	250	160	2,200	1,100	1,100	1,600	480	1,100
		六ヶ所村	3,700	2,400	1,200	4,900	3,400	1,400	5,800	1,700	4,000
おいらせ町		11,000	7,400	3,700	9,700	7,800	1,900	12,000	3,600	8,500	
三八地域		八戸市	110,000	73,000	37,000	115,000	92,000	24,000	140,000	42,000	98,000
		三戸町	120	70	50	690	350	350	300	90	210
		五戸町	510	310	210	2,000	1,000	1,000	1,000	310	730
		田子町	40	20	10	480	240	240	250	80	180
		南部町	740	450	300	2,200	1,100	1,100	1,000	310	730
		階上町	1,200	780	400	2,400	1,600	840	2,700	820	1,900
	新郷村	30	20	10	160	80	80	70	20	50	
合計			297,000	196,000	101,000	277,000	206,000	71,000	335,000	101,000	235,000

注) 地域別の集計では、マクロの被害を把握する目的であり、数値はある程度幅をもって見る必要がある。そのため、以下のように数値を表示した。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(数値の表示方法) : 「-」は、該当無し(0)、「*」は、わずかな被害(5未満)、「5以上1000未満」は、一の位を四捨五入、「1000以上1万未満」は、十の位を四捨五入、「1万以上」は百の位を四捨五入

表 5.6.2 避難者数の推移（冬18時）

区分		冬18時									
		1日後			1週間後			1ヶ月後			
		避難者数	避難所内	避難所外	避難者数	避難所内	避難所外	避難者数	避難所内	避難所外	
津軽地方	東青地域	青森市	116,000	77,000	39,000	72,000	55,000	17,000	106,000	32,000	74,000
		平内町	2,500	1,700	860	1,800	1,300	570	2,400	730	1,700
		今別町	710	470	240	450	340	110	690	210	480
		蓬田村	1,200	780	390	830	680	150	1,100	340	800
		外ヶ浜町	3,000	2,000	1,000	1,800	1,400	370	2,600	790	1,800
	中南地域	弘前市	4,100	2,500	1,700	8,600	4,300	4,300	4,100	1,200	2,900
		黒石市	1,200	690	460	1,800	910	910	1,200	350	810
		平川市	670	400	270	1,600	790	790	670	200	470
		西目屋村	*	*	*	10	*	*	*	*	*
		藤崎町	570	340	230	1,300	640	640	570	170	400
		大鱒町	820	490	330	820	410	410	820	250	580
		田舎館村	250	150	100	530	260	260	250	70	170
		西北地域	五所川原市	590	350	230	2,500	1,200	1,200	750	220
	つがる市		440	260	180	1,600	810	810	540	160	380
	鱒ヶ沢町		460	300	160	300	160	140	370	110	260
	深浦町		120	80	40	90	50	40	130	40	90
	板柳町		190	110	70	710	350	350	230	70	160
	鶴田町		60	30	20	410	210	210	100	30	70
	中泊町		530	340	180	480	290	200	540	160	380
	南部地方	下北地域	むつ市	30,000	20,000	10,000	20,000	16,000	3,500	27,000	8,200
大間町			2,000	1,300	670	1,600	1,300	280	2,200	670	1,600
東通村			1,500	990	500	1,900	1,500	380	2,300	690	1,600
風間浦村			1,200	810	410	1,100	930	140	1,200	350	820
佐井村			860	570	290	500	400	100	820	250	570
上北地域		十和田市	1,300	760	500	7,500	3,800	3,800	3,900	1,200	2,700
		三沢市	4,800	3,100	1,700	9,200	5,800	3,500	8,600	2,600	6,100
		野辺地町	1,400	920	490	1,700	1,000	650	1,700	510	1,200
		七戸町	810	490	330	2,300	1,200	1,200	1,200	350	820
		六戸町	720	430	290	1,600	820	820	720	210	500
		横浜町	540	360	180	600	350	250	680	210	480
		東北町	750	460	300	2,600	1,300	1,300	1,800	530	1,200
		六ヶ所村	2,500	1,700	870	3,200	2,200	980	3,600	1,100	2,500
おいらせ町		12,000	8,100	4,200	11,000	8,400	2,300	13,000	3,900	9,000	
三八地域		八戸市	114,000	75,000	39,000	117,000	92,000	25,000	136,000	41,000	95,000
		三戸町	130	80	50	720	360	360	310	90	220
		五戸町	590	360	240	2,200	1,100	1,100	1,200	350	810
		田子町	60	40	30	550	280	280	280	90	200
		南部町	800	480	320	2,400	1,200	1,200	1,100	330	780
		階上町	1,700	1,100	570	3,200	2,100	1,100	3,400	1,000	2,400
新郷村	70	40	30	210	100	100	80	20	60		
合計		311,000	205,000	107,000	288,000	211,000	77,000	335,000	100,000	234,000	

注) 地域別の集計では、マクロの被害を把握する目的であり、数値はある程度幅をもって見る必要がある。そのため、以下のように数値を表示した。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(数値の表示方法) : 「-」は、該当無し(0)、「*」は、わずかな被害(5未満)、「5以上1000未満」は、一の位を四捨五入、「1000以上1万未満」は、十の位を四捨五入、「1万以上」は百の位を四捨五入

表 5.6.3 避難者数の推移（冬深夜）

区分		冬深夜									
		1日後			1週間後			1ヶ月後			
		避難者数	避難所内	避難所外	避難者数	避難所内	避難所外	避難者数	避難所内	避難所外	
津軽地方	東青地域										青森市
		平内町	2,600	1,700	890	1,900	1,300	590	2,500	750	1,700
		今別町	680	450	230	450	340	110	670	200	470
		蓬田村	1,500	990	500	930	760	170	1,400	430	1,000
		外ヶ浜町	3,100	2,100	1,100	1,800	1,400	380	2,800	840	2,000
	中南地域	弘前市	3,400	2,100	1,400	8,100	4,100	4,100	3,400	1,000	2,400
		黒石市	1,200	700	470	1,800	920	920	1,200	350	820
		平川市	680	410	270	1,600	800	800	680	200	480
		西目屋村	*	*	*	10	*	*	*	*	*
		藤崎町	580	350	230	1,200	620	620	580	170	410
		大鱒町	850	510	340	850	420	420	850	250	590
		田舎館村	260	150	100	540	270	270	260	80	180
		西北地域	五所川原市	580	350	230	2,400	1,200	1,200	750	220
	つがる市		440	270	180	1,500	760	760	490	150	340
	鱒ヶ沢町		320	210	110	280	150	130	260	80	180
	深浦町		130	90	40	90	50	40	110	30	80
	板柳町		190	120	80	720	360	360	230	70	160
	鶴田町		60	40	20	420	210	210	100	30	70
	中泊町		530	350	180	500	300	210	550	160	380
	南部地方	下北地域	むつ市	30,000	20,000	10,000	19,000	16,000	3,300	28,000	8,300
大間町			2,500	1,600	830	1,700	1,400	310	2,500	740	1,700
東通村			1,900	1,300	640	2,000	1,600	420	2,600	780	1,800
風間浦村			1,300	840	420	1,100	940	140	1,200	360	840
佐井村			870	580	290	510	410	100	830	250	580
上北地域		十和田市	710	420	280	7,100	3,600	3,600	3,800	1,100	2,700
		三沢市	4,100	2,700	1,400	8,500	5,400	3,100	8,700	2,600	6,100
		野辺地町	1,300	820	440	1,700	1,000	660	1,600	490	1,100
		七戸町	360	220	140	2,000	980	980	1,100	330	770
		六戸町	260	160	110	1,300	670	670	670	200	470
		横浜町	540	360	180	600	350	250	680	210	480
		東北町	720	440	280	2,600	1,300	1,300	1,800	540	1,300
		六ヶ所村	3,500	2,300	1,200	3,200	2,200	970	4,100	1,200	2,900
おいらせ町		9,800	6,500	3,300	10,000	8,200	2,000	12,000	3,700	8,500	
三八地域		八戸市	89,000	59,000	30,000	109,000	87,000	22,000	128,000	39,000	90,000
		三戸町	130	80	50	730	360	360	310	90	220
		五戸町	610	370	240	2,300	1,200	1,200	1,200	370	860
		田子町	70	40	30	550	280	280	280	80	200
		南部町	810	480	320	2,400	1,200	1,200	1,100	340	790
		階上町	1,600	1,100	560	3,100	2,100	1,100	3,600	1,100	2,500
新郷村	70	40	30	220	110	110	90	30	60		
合計		267,000	176,000	91,000	272,000	202,000	70,000	320,000	96,000	224,000	

注) 地域別の集計では、マクロの被害を把握する目的であり、数値はある程度幅をもって見る必要がある。そのため、以下のように数値を表示した。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
 (数値の表示方法) : 「-」は、該当無し(0)、「*」は、わずかな被害(5未満)、「5以上1000未満」は、一の位を四捨五入、「1000以上1万未満」は、十の位を四捨五入、「1万以上」は百の位を四捨五入

(2) 物資

以下に3ケース（季節時間帯別）について、物資不足の予測結果を示す。

表 5.6.4 物資不足（夏12時）

区分			食料 (食)	飲料水 (リットル)	生活必需品 (毛布：枚)
津軽地方	東青地域	青森市	255,000	421,000	126,000
		平内町	-	4,700	1,000
		今別町	1,200	2,600	440
		蓬田村	2,600	4,500	1,500
		外ヶ浜町	6,800	10,000	3,400
	中南地域	弘前市	-	118,000	2,600
		黒石市	2,200	19,000	220
		平川市	-	15,000	-
		西目屋村	-	-	*
		藤崎町	930	15,000	480
		大鰐町	-	1,600	-
		田舎館村	450	6,400	50
		西北地域	五所川原市	820	44,000
	つがる市		630	26,000	-
	鱒ヶ沢町		1,100	4,500	100
	深浦町		-	570	-
	板柳町		270	10,000	-
	鶴田町		60	6,100	-
	中泊町		1,000	5,300	590
	南部地方		下北地域	むつ市	61,000
大間町		430		6,700	1,600
東通村		-		7,500	-
風間浦村		1,200		110	430
佐井村		-		340	900
上北地域		十和田市	-	87,000	-
		三沢市	-	68,000	920
		野辺地町	2,600	16,000	860
		七戸町	150	29,000	140
		六戸町	390	17,000	-
		横浜町	1,100	5,500	670
		東北町	610	30,000	490
		六ヶ所村	6,700	40,000	4,500
		おいらせ町	4,100	49,000	12,000
		三八地域	八戸市	263,000	614,000
三戸町			-	10,000	-
五戸町			-	26,000	-
田子町			-	7,200	-
南部町			-	26,000	580
階上町			550	24,000	1,600
新郷村	-		2,600	-	
合計			615,000	1,879,000	326,000

注) 地域別の集計では、マクロの被害を把握する目的であり、数値はある程度幅をもって見る必要がある。そのため、以下のように数値を表示した。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(数値の表示方法)：「-」は、該当無し(0)、「*」は、わずかな被害(5未満)、「5以上1000未満」は、一の位を四捨五入、「1000以上1万未満」は、十の位を四捨五入、「1万以上」は百の位を四捨五入

表 5.6.5 物資不足（冬18時）

区分			食料 (食)	飲料水 (リットル)	生活必需品 (毛布：枚)
津軽地方	東青地域	青森市	261,000	419,000	129,000
		平内町	-	6,100	1,400
		今別町	1,200	2,600	440
		蓬田村	2,800	5,600	1,600
		外ヶ浜町	6,900	11,000	3,400
	中南地域	弘前市	-	113,000	3,900
		黒石市	2,500	20,000	360
		平川市	190	18,000	-
		西目屋村	-	-	*
		藤崎町	1,200	16,000	650
		大鱒町	-	2,200	-
		田舎館村	530	7,000	100
		西北地域	五所川原市	1,100	42,000
	つがる市		950	26,000	-
	鱒ヶ沢町		1,100	4,500	110
	深浦町		-	630	-
	板柳町		400	12,000	-
	鶴田町		120	7,300	-
	中泊町		1,200	5,800	650
南部地方	下北地域		むつ市	64,000	101,000
		大間町	330	7,800	1,600
		東通村	-	8,600	-
		風間浦村	1,400	340	510
		佐井村	-	580	980
	上北地域	十和田市	-	87,000	-
		三沢市	-	69,000	2,100
		野辺地町	2,900	18,000	1,000
		七戸町	1,500	29,000	880
		六戸町	1,500	19,000	560
		横浜町	1,200	5,700	720
		東北町	1,400	33,000	910
		六ヶ所村	4,000	24,000	3,000
		おいらせ町	6,700	52,000	13,000
		三八地域	八戸市	270,000	597,000
	三戸町		-	11,000	-
	五戸町		-	30,000	-
	田子町		-	8,000	-
	南部町		-	29,000	650
	階上町		1,600	31,000	2,200
新郷村	-		3,000	-	
合計			637,000	1,882,000	341,000

注) 地域別の集計では、マクロの被害を把握する目的であり、数値はある程度幅をもって見る必要がある。そのため、以下のように数値を表示した。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(数値の表示方法)：「-」は、該当無し(0)、「*」は、わずかな被害(5未満)、「5以上1000未満」は、一の位を四捨五入、「1000以上1万未満」は、十の位を四捨五入、「1万以上」は百の位を四捨五入

表 5.6.6 物資不足（冬深夜）

区分			食料 (食)	飲料水 (リットル)	生活必需品 (毛布：枚)
津軽地方	東青地域	青森市	223,000	392,000	108,000
		平内町	-	6,100	1,500
		今別町	1,100	2,600	400
		蓬田村	3,500	5,600	2,000
		外ヶ浜町	7,300	11,000	3,700
	中南地域	弘前市	-	113,000	3,000
		黒石市	2,500	20,000	380
		平川市	210	18,000	-
		西目屋村	-	-	*
		藤崎町	1,300	16,000	660
		大鱧町	-	2,200	-
		田舎館村	550	7,000	110
		西北地域	五所川原市	1,100	42,000
	つがる市		960	24,000	-
	鱒ヶ沢町		750	4,300	-
	深浦町		-	510	-
	板柳町		420	12,000	-
	鶴田町		130	7,300	-
	中泊町		1,200	5,900	650
	南部地方		下北地域	むつ市	64,000
大間町		1,400		7,800	2,200
東通村		-		8,600	-
風間浦村		1,500		360	560
佐井村		-		580	1,000
上北地域		十和田市	-	87,000	-
		三沢市	-	68,000	1,300
		野辺地町	2,500	18,000	820
		七戸町	490	29,000	330
		六戸町	570	19,000	10
		横浜町	1,200	5,700	710
		東北町	1,300	33,000	870
		六ヶ所村	6,400	23,000	4,300
		おいらせ町	800	50,000	10,000
		三八地域	八戸市	212,000	583,000
三戸町			-	11,000	-
五戸町			-	30,000	-
田子町			-	8,000	-
南部町			-	29,000	660
階上町			1,700	31,000	2,200
新郷村	-		3,000	-	
合計			537,000	1,835,000	284,000

注) 地域別の集計では、マクロの被害を把握する目的であり、数値はある程度幅をもって見る必要がある。そのため、以下のように数値を表示した。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(数値の表示方法) : 「-」は、該当無し(0)、「*」は、わずかな被害(5未満)、「5以上1000未満」は、一の位を四捨五入、「1000以上1万未満」は、十の位を四捨五入、「1万以上」は百の位を四捨五入

(3) 医療機能

以下に3ケース（季節時間帯別）について、医療機能不足の予測結果を示す。

表 5.6.7 医療機能不足（ベット数）

区分			ベッド数		
			夏12時	冬18時	冬深夜
津軽地方	東青地域	青森市	2,800	3,000	2,700
		平内町	20	20	40
		今別町	20	20	20
		蓬田村	10	10	20
		外ヶ浜町	50	50	60
	中南地域	弘前市	10	20	40
		黒石市	*	*	10
		平川市	-	-	-
		西目屋村	*	*	*
		藤崎町	10	*	10
		大鰐町	-	-	-
		田舎館村	*	*	*
		西北地域	五所川原市	20	10
	つがる市		-	-	*
	鱒ヶ沢町		*	-	*
	深浦町		10	10	10
	板柳町		*	-	*
	鶴田町		-	-	-
	中泊町		10	10	10
	南部地方	下北地域	むつ市	550	740
大間町			40	40	60
東通村			50	90	130
風間浦村			40	60	70
佐井村			10	10	10
上北地域		十和田市	30	20	40
		三沢市	210	280	230
		野辺地町	*	*	10
		七戸町	10	*	20
		六戸町	-	*	*
		横浜町	*	*	*
		東北町	30	10	40
		六ヶ所村	120	110	200
		おいらせ町	210	310	190
三八地域		八戸市	3,200	3,900	2,800
		三戸町	*	*	*
		五戸町	20	30	20
		田子町	*	*	10
		南部町	20	30	20
		階上町	30	60	40
	新郷村	*	*	10	
合計			7,600	8,800	7,800

注) 注) 地域別の集計では、マクロの被害を把握する目的であり、数値はある程度幅をもって見る必要がある。そのため、以下のように数値を表示した。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(数値の表示方法) : 「-」は、該当無し(0)、「*」は、わずかな被害(5未満)、「5以上1000未満」は、一の位を四捨五入、「1000以上1万未満」は、十の位を四捨五入、「1万以上」は百の位を四捨五入